

研究対象者等に通知し、又は公開すべき事項（情報公開用）

申請番号： 19-315

① 試料・情報の利用目的及び利用方法（他の機関へ提供される場合はその方法を含む。）

・研究課題名： 消化管腫瘍に対するover-the-scope clip(OTSC)併用EMRの有用性の検討

・目的： 十二指腸上皮性腫瘍に対する内視鏡的粘膜切除術(EMR)や内視鏡的粘膜下層剥離術(ESD)は他の消化管(食道・胃・大腸)と比べて壁の薄さという解剖学的特徴から生じる術中穿孔・遅発性穿孔などの偶発症が懸念され必ずしも安全な手技とは言えない。そこで我々はこの問題点を回避するために軟性内視鏡下に使用する消化管全層縫合クリップであるover-the-scope clip(OTSC)を併用した手技『EMR with OTSC; EMRO』を考案した。手技の概略としては、腫瘍の基部にあらかじめOTSCを留置することで未然に術中・遅発性穿孔を予防する。最終的にOTSC直上でスネアリングし安全な切除を行う、というものである。この手技は十二指腸以外の胃や大腸などの消化管においても同様に安全な切除が可能であると考え。消化管(胃・十二指腸・大腸)腫瘍に対するEMROの有用性、安全性について検討する。

・研究期間： 臨床研究 IRB 承認日～西暦 2025 年 3 月 31 日

・研究対象： 2017年9月1日～2024年3月31日

② 利用し、又は提供する試料・情報の項目

： 集積済みの内視鏡画像と集積済みのテキストデータ

③ 利用する者の範囲

： 消化器内科 講師 田島知明

④ 試料・情報の管理について責任を有する者の氏名又は名称

： 消化器内科 講師 田島知明